

令和3年度名古屋市教育委員会請願第4号

請願審査について

名古屋市図書館第1ブロックにかかわる「施設整備方針（案）」に関する請願

請願者

よりよい名東図書館をつくる会

要旨

- 1 第1ブロックの各区で「区民説明会」を開催し広く区民に周知するとともに、市民の意見を聞くこと。
- 2 「第1ブロック施設整備方針（案）」については、区民の意見を広く取り入れ、利用しやすい図書館をつくるため見直しを行い、拙速にすすめないこと。
- 3 名東図書館は、入館者数、本の貸出点数とも分館の中で上位であり、児童書・紙芝居の蔵書が多く、子どもコーナーも充実しています。  
学習室や集会室、閲覧スペースがある、市民から親しまれているこの名東図書館のサービスの水準を引き下げることなく、より充実をはかること。

2021年10月11日

名古屋市教育委員会  
教育長 鈴木 誠二 様

よりよい名東図書館をつくる会  
代表 國枝 輝子

名古屋市図書館第1ブロックにかかわる「施設整備方針(案)」に関する請願書

【請願趣旨】

日ごろから図書館行政に尽力され、敬意を表します。

この度、名古屋市教育委員会は、2017年に策定した「なごやアクティブライブラリー構想」にもとづき、名古屋市図書館の第1ブロックにかかわる「施設整備方針(案)」を提案しました。

この方針は、星ヶ丘駅周辺にアクティブライブラリーをつくるかわりに、地元名東図書館は、施設面積、蔵書数ともに大幅に縮小されるもので、受け入れがたい提案であると考えています。特に、集会室・学習室は、入居する複合施設によっては、つくられない可能性もあることなどから、名東図書館の特徴である、子どもたちの利用や、おはなし会など図書館ボランティアのみなさんの活動に大きく影響し不安の声が広がっています。

また、市民への説明は7月11日に教育館(東区)にて81人で行われた、たった1回のみで、この案を進めようとしていることも問題があると考えています。

下記の通り、請願いたします。

記

- 1、第1ブロックの各区で「区民説明会」を開催し広く区民に周知するとともに、市民の意見を聞くこと。
- 2、「第1ブロック施設整備方針(案)」については、区民の意見を広く取り入れ、利用しやすい図書館をつくるため見直しを行い、拙速にすすめないこと。
- 3、名東図書館は、入館者数、本の貸出点数とも分館の中で上位であり、児童書・紙芝居の蔵書が多く、子どもコーナーも充実しています。学習室や集会室、閲覧スペースがある、市民から親しまれているこの名東図書館のサービスの水準を引き下げることなく、より充実をはかること。

以上



令和3年度名古屋市教育委員会請願第5号

請願審査について

校長が、逮捕に至った場合は、校長の職について、速やかに、降格、解職、配置転換等の措置を行うことを求める請願

請願者

行政を考える住民の会

要旨

- 1 今後少なくとも、本件事案のような場合、逮捕された時点で、校長としての職務行為は、出来ないと考えられるから、速やかに、校長解職、解任、降格、配置転換等の措置を行うこと。
- 2 その場合、速やかに校長代行、代理、もしくは、新しい校長を、任命すること。
- 3 本件と同じ事案の場合の職員についても、配置転換等、速やかな対応を、すること。
- 4 逮捕された校長等が、無罪で戻ってきた場合の、復帰等については、完全に補償すること。

校長が、逮捕に至った場合は、校長の職について、速やかに、降格、解職、配置転換等の措置を行うことを求める請願。

請願人 行政を考える住民の会  
事務局 宮崎邦彦

1 請願の経過と趣旨

- 1 2021年8月5日の窃盗事案で、「2021年8月6日、平和小学校校長逮捕される。(資料1参照等)
- 2 2021年10月15日、校長に、停職4か月の処分が出る。(資料1)
- 3 所属・職歴 市立学校校長とある。(資料1)  
逮捕された8月6日から、10月15日まで、校長である。と思われる。
- 4 依願退職(資料2)ということであるが、いつまで校長であったかは、正確なことは不明。

逮捕された時点では、校長としての職務は、出来なかったといえる。

また、逮捕されたことは報道されているから、実態は不明であるが、その後、校長としての職務行為は、少なくとも何日かは、出来なかったといえる。

2 請願事項

- 1 (今後)少なくとも、本件事案のような場合、逮捕された時点で、校長としての職務行為は、出来ないと考えられるから、速やかに、校長解職、解任、降格、配置転換等の措置を行うこと。
- 2 その場合、速やかに校長代行、代理、もしくは、新しい校長を、任命すること。
- 3 本件と同じ事案の場合の職員についても、配置転換等、速やかな対応を、すること。
- 4 追記 逮捕された校長等が、無罪で戻ってきた場合の、復帰等については、完全に補償すること。

添付資料

資料1 2021年10月15日 職員の処分について

名古屋市教育委員会 作成

資料2 2021年10月17日 朝日新聞

口頭意見陳述希望



## 令和3年度名古屋市教育委員会請願第6号

### 請願審査について

名古屋市図書館の「第1ブロック施設整備方針案」について、図書館利用者・市民に対する十分な説明がない状況の中で、教育委員会が拙速な議決を行わないことを求める請願

請願者

名古屋市の図書館を考える市民の会

### 要旨

1 現在、HP上には「第1ブロック施設整備方針案」及びそれに対する市民意見がアップされているが、それに対する市側の見解が公表されていません。

速やかに教育委員会の見解をHP上にアップするだけでなく、各図書館においても掲示すること。

2 施設整備方針案に関し、各図書館において説明会を納得できるまで複数回開催すること。

3 上記項目の実施を含め、図書館利用者・市民の理解と納得を得ないまま、教育委員会で議決を行わないこと。

2021年10月<sup>19</sup>~~18~~日

名古屋市教育委員会  
教育長 鈴木誠二様

名古屋市の図書館を考える市民の会  
会長 酒井 信

名古屋市図書館の「第1ブロック施設整備方針案」について、図書館利用者・市民に対する十分な説明がない状況の中で、教育委員会が拙速な議決を行わないことを求める請願

#### 請願事項

1. 現在、HP上には「第1ブロック施設整備方針案」及びそれに対する市民意見がアップされているが、それに対する市側の見解が公表されていません。速やかに教育委員会の見解をHP上にアップするだけでなく、各図書館においても掲示すること。
2. 施設整備方針案に関し、各図書館において説明会を納得できるまで複数回開催すること。
3. 上記項目の実施を含め、図書館利用者・市民の理解と納得を得ないまま、教育委員会で議決を行わないこと。

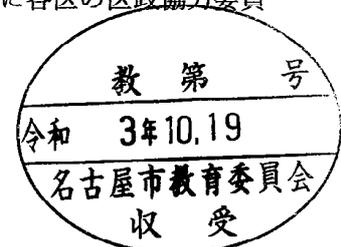
#### 請願理由

今回提案されている「第1ブロック整備方針案」は2017年12月に開催された教育委員会定例会で議決された「なごやアクティブライブラリー」構想をベースとしたものである。

この構想に対しては、パブリックコメントで、「なぜ1区1館体制から5ブロック体制に移行させるだけでなく、面積・蔵書の縮小を進めるのか」「なぜアクティブライブラリーのみを直営とし、コミュニティーライブラリーとスマートライブラリーを民営化するのか理解できない」等、500通近く寄せられたコメントの大多数が構想に疑問を提起するものでした。そして、パブコメに対して市側の見解が示されず、市民的議論もなされないまま、教育委員会定例会に付議され、議決されたものであり、構想そのものが市民の理解と納得が得られていないものである。

その後、設置された第1ブロック整備に関する在り方懇談会は非公開で8回開催され、どんな議論が交わされたのか明らかにされないまま「整備方針案」が公表され、市民的議論のないまま、たった1回の市民説明会を開催しただけで教育委員会定例会に付議されようとしている。(説明会の告知をHP上だけでなく、各図書館でも案内の掲示を行うとしていたにもかかわらず、複数の図書館で鶴舞中央図書館からの掲示の指示が見落とされ掲示されませんでした)

今回の「整備方針案」に関しては、「名古屋市図書館を考える市民の会」、各区の図書館を考える会、ボランティア団体から十分な説明及び意見交換の機会を設けるよう要望が出ている。また、拙速な方針決定を避けるよう要望が出されている。更に各区の区政協力委員会から地域住民への説明も不十分であるとの意見が出ている。



令和3年度名古屋市教育委員会請願第7号

請願審査について

名古屋市第1ブロック施設整備方針（案）名東図書館スマートライブラリー化計画に関する請願

請願者

名東図書館ボランティアの会

要旨

- 1 名古屋市第1ブロック施設整備方針（案）に関して、名東図書館をスマートライブラリーとして設営、運営する計画について、子どもが家族とともに利用しやすい図書館になるよう計画を見直すこと。
- 2 名東区には、子どもが家族とともに利用しやすく、市民として十分な図書館サービスを受けられる図書館が必要です。  
現名東図書館の質を低下させることのない図書館の設営・運営をすること。

2021年10月29日

名古屋市教育委員会教育長  
鈴木誠二様

名古屋市第1ブロック施設整備方針(案)  
名東図書館スマートライブラリー化計画に関する請願

名東図書館ボランティアの会  
代表 松岡良子

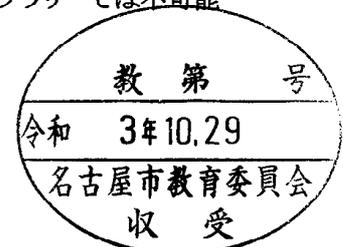
請願の要旨

- 1、名古屋市第1ブロック施設整備方針(案)に関して、名東図書館をスマートライブラリーとして設営、運営する計画について、子どもが家族とともに利用しやすい図書館になるよう計画を見直してください。
- 2、名東区には、子どもが家族とともに利用しやすく、市民として十分な図書館サービスを受けられる図書館が必要です。現名東図書館の質を低下させることのない図書館の設営・運営を強く求めます。

( 請願の理由を以下に述べます )

(1)現名東図書館の利用者の利用状況を見無視した構想である

名東図書館は、児童書の貸出点数が、名古屋市内図書館第3位(2020年度:名古屋市立図書館年報令和2年度)であり、子育て世代の利用も増えている。現在、名東区は1~4歳児の人口は増加傾向にある。実際、赤ちゃん向けのおはなし会は、常に満員状態であり、そういった子育て世代の利用、身近になじんできた子どもたちの読書環境がスマートライブラリーでは不可能となる。



## (2)蔵書冊数と蔵書の質が下がります

スマートライブラリーでは、所蔵冊数1万~4万冊、その内、児童書は3000~1万冊程度。しかも受け入れ5年以内の新しい本が中心となっているが、子どもたち、特に幼児期における子どもたちへの本の提供は10年~20年と評価の定まった本が基本となっている。現在の名東図書館児童書3万冊は、司書の選書によって、確かな蔵書が構築されている。想定されているスマートライブラリーにおいては、数・質ともに到底応えられるものではなく、子どもたちの読書環境が損なわれることになる。

## (3)子どもたちは、多様な本に出会う場、「心の居場所」としての場を、失うことになる

- ・スマートライブラリーには、読み聞かせなどの読書活動を行う場所の設置予定もなく、専門知識を持った司書やボランティアによるお話し会などの開催が不可能となり、子どもと本をむすぶ場を失います。
- ・図書館は、無料で安全で安心できる子どもたちにとって大事な場所です。学校、家庭に居場所を持つのが難しい子どもたちにとって、心の居場所となり得ます。スマートライブラリー化はそれも奪います。

## (4)ボランティアが学ぶ場を失うこと、名古屋市司書がいなくなることは、子どもたちの読書環境の低下を招く

- ・スマートライブラリーには、子どもと本をむすぶ読書活動をするボランティアが集い学ぶ場がありません。
- そして、専門知識をもった名古屋市司書がいなくなります。子どもたちに質の高い読書活動を行うためにはボランティアが、集い学び、合わせて専門知識をもった名古屋市司書の指導や連携が不可欠ですが、それができなくなることは、子どもたちの読書環境の低下を招きます。
- ・現在、名東図書館司書と共にボランティアは、地域の子育てサロンなどの子育て支援施設・幼稚園・保育園・小学校やトワイライトスクールへ読書推進に関わる大切な活動をさせて頂いていますが、そうした地域に密着したきめの細かい活動をしていくことは、身近に名古屋市司書がいなくなることにより、困難となり、子どもたちの読書環境の低下が懸念されます

## (5)名東区としての図書館が、子どもたちと区民には必要です

名東区に「子どもたちが利用できる図書館」がなくなることは平等に教育を受ける権利から逸脱しかねません。未来を生きていく子どもたちが、豊かな心と知を培うためには、現在ある図書館の質を下げるべきではありません。名東区には、コミュニティライブラリー以上の規模の図書館が必要である、と強く求めます。また、現図書館は住民参加でできた経過があり、1区1館の流れの中で名東区民の図書館として長く馴染み利用されており、今後、名東区民の意識・声を尊重するよう強く求めます。

## 請願者

名東図書館ボランティアの会（9つのグループ名と代表者名） 代表 松岡良子

- ・アリスの会 代表 前川 治子
- ・Best English Story Tellers(英語によるお話会) 代表 加藤 明子
- ・おはなうさぎ(ストーリーテリングによるお話会) 代表 大岩 裕子
- ・たのしいかみしばい 代表 松田 美鈴
- ・とっこメイト 代表 松岡 良子
- ・ハートの会 代表 窪崎 ちはる
- ・ポケットの会 代表 田中 朋子
- ・マスカットクラブ 代表 鬼頭 由加
- ・よちよちメイト 代表 寺尾 程子